

当院の救急ICUで治療を受けられた方およびそのご家族の方へ

—「救急ICUにおける多職種カンファレンスの実態に関する記述的研究」へご協力をお願い—

い—

研究機関名 岡山大学病院

研究責任者 岡山大学病院 救命救急科 湯本 哲也

1) 研究の背景および目的

今日の集中治療室（ICU）において多職種連携は、医療の高度化・複雑化に対応し、個々の患者・家族のニーズに応え、質の高い医療を提供するために必要不可欠なアプローチです。過去の研究では、毎日の多職種によるICUでの回診は、生存率の改善と関連したと報告されていますが、本研究では具体的に“多職種”についての構成や人数については定義されていません。また、重症患者を数多く診療するICUでは、患者の生存や死亡といった予後だけでケアの質を評価するのは十分ではなく、ICU退室後や家族の生活の質、終末期医療の質にも注目すべきであると言われています。

救急ICUにおいては、日常の中で定期に実施される回診やカンファレンスだけでは終末期や複雑な病態の患者の治療方針を議論・共有するには、時間的制約や実施環境により十分ではないこともしばしば経験されます。そのため、臨時や個別に行われる多職種カンファレンスが方針決定や情報共有に極めて重要となります。しかしながら、これまでその頻度や目的、構成職種や人数など詳細な実態は明らかにされていません。そこで、本研究は救急ICUにおいて治療方針決定や情報共有に重要な役割を果たす臨時の多職種カンファレンスの実態を明らかにすることを目的とします。

2) 研究対象者

2019年1月1日～2023年12月31日の間に岡山大学病院救命救急科において救急ICUで治療を受けられ、臨時の多職種カンファレンスが行われた方200名を研究対象とします。

3) 研究期間

研究機関の長の許可日～2028年12月31日

試料・情報の利用開始予定日：研究機関の長の許可日から1週間後

4) 研究方法

当院の救急ICUで治療を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに臨時の多職種カンファレンスが実施された患者さんを選び、その目的や回数、参加職種や人数、目的達成の可否などについて調べます。

6) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

・研究対象者の基本情報：年齢、性別、診断名、治療法（手術の有無、人工呼吸管理や血液浄化療法、人工心肺装着の有無）、終末期の判断の有無、脳死とされうる状態の判断の有無、脳死下臓器提供の有無、キ

ーパーソン、家族構成、ICU 滞在日数、ICU 退室時の転帰

- ・臨時の多職種カンファレンスが行われた回数、目的、目的達成の可否、参加人数、参加者の職種

8) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後 5 年間、岡山大学病院臨床研究棟 1F 救命救急科医局内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

9) 研究資金と利益相反

この研究は、岡山大学の救命救急科の運営費交付金の資金を用いて実施します。

この研究に関して利害関係が想定される企業等で研究責任者や分担者あるいはその家族が活動して収入を得ているようなことはありません。

私たちはこの研究によって知的財産権などを得る可能性があります。ただし、その権利は岡山大学に帰属します。研究対象者の方には帰属しません。また、私たちはこの研究によって、企業からの寄付などの経済的利益を得る可能性があります。この利益は救命救急科等に帰属し、個人には帰属しません。

10) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方（ご家族の方等も拒否を申し出ることが出来る場合があります。詳細については下記の連絡先にお問い合わせください。）にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・研究への利用を拒否する場合の連絡先>

岡山大学病院 救命救急科

氏名：湯本 哲也

電話：086-235-7427（平日：9時00分～17時00分）